



港北区



港北図書館
キャラクター

読

書活

動

推

進目

標



横浜市では、子どもから大人まで広く市民の読書活動を支えるため、

「横浜市民の読書活動の推進に関する条例」を平成26年4月1日に施行しました。

条例では、区の地域性に応じて、読書活動の推進を図るための目標を定めるものとされています。

港北区では、区の地域性を踏まえ策定した目標のもと、区役所・図書館・学校が連携し、
様々な独自性を有する施設や、活発に活動されている関係団体の方々などと協働して、

区をあげて読書活動を推進していきます。

目標 1

子どもたちの成長に応じた 読書活動の推進

家庭、保育園・幼稚園、学校などでの
読書活動を通じて、
子どもたちの読書習慣の
定着化と読書意欲の
向上に取り組めます。

目標 2

だれもが読書に親しみ、 楽しむきっかけづくりの推進

区民だれもが読書に親しみ、
楽しむきっかけとなる
様々な取組を進めます。

4つの 読書活動 推進目標

目標 3

図書館・関連施設・地域が 協働した読書活動の推進

図書館、地区センター、学校など
読書関連施設が連携し、
地域の読書活動団体などと
協働して、地域全体で読書活動の
推進に取り組めます。



©横浜市港北区
ミズキ

目標 4

ふるさと港北を知り学ぶ 読書活動の推進

港北区の歴史や文化、特色ある
地域情報を収集・提供することにより、
ふるさと港北の魅力を
広く発信し、区民の
学習意欲に応じていきます。



港北区役所・港北図書館

4つの 読書活動推進目標と取組内容

目標1 子どもたちの成長に応じた 読書活動の推進

❖ 親子で本と触れあえる機会の充実(家庭、保育園・幼稚園等)

- ◆図書館や地区センター、地域子育て支援拠点(どろっぶ)、保育園・幼稚園などで、乳幼児を対象としたおはなし会や、保護者向け読み聞かせ講座などを広げていきます。
- ◆保育園で絵本を借りる「絵本の図書館」事業を拡充します。乳幼児のいる家庭に読み聞かせリーフレットを引き続き配布し、健診時などにおはなし会を継続的に開催します。



おはなし会(港北図書館)



絵本の図書館(区内保育園)

リーフレット
「おひざにだっこで
楽しむ絵本」



❖ 学校図書館を中心とした読書活動(小・中学校)

- ◆司書教諭・学校司書が中心になって、ボランティアの協力もいただきながら、さらに魅力ある学校図書館にしていきます。
- ◆朝読書の実施や学校図書館の活用で、児童・生徒が読書に親しむ機会を増やしていきます。

目標2 だれもが読書に親しみ、 楽しむきっかけづくりの推進

❖ 読書に関する情報発信の充実

- ◆図書の閲覧や貸出を行う区内施設をわかりやすく紹介したマップを作成・配布します。広報よこはま区版や施設のホームページなどによる情報発信を強化します。

❖ 読書を楽しむきっかけづくり

- ◆読書活動推進月間の11月に区内関連施設が連携して読書イベントを実施するとともに、横浜F・マリノスと協働した取組を行うなど、読書を楽しむきっかけづくりを推進します。

❖ 成人の読書活動の推進

- ◆大活字本の貸出などを通じて、高齢者や障害のある方の読書活動を支援します。
- ◆読書会、朗読会、講演会など交流の機会を増やすほか、港北図書館では、子育て・健康・福祉・環境・防災・外国語などの資料の充実、レファレンスサービスの強化など、区民の学習や課題解決支援に取り組めます。



横浜F・マリノスとの協働(港北図書館)



読書イベントの実施(港北区役所)



子育て情報コーナー(港北図書館)



読書フェスティバル2014
開催

目標3 図書館・関連施設・地域が 協働した読書活動の推進

❖ 関連施設の連携推進

- ◆図書館、地区センター・コミュニティハウス、市民図書室、学校のほか、研究所・専門機関の特色ある附属図書館・図書室や高等教育機関などとも連携、情報共有を図り、地域全体で読書活動を効果的に推進していきます。

❖ 地域で活動する読書ボランティア・団体の支援



学校ボランティア対象読み聞かせ講座
(港北図書館)



図書修理ボランティア講座
(港北図書館)

- ◆学校や地域で活動する図書修理・読み聞かせ等のボランティア、読書活動団体を支援する講座の開催や情報交換の機会を増やします。

目標4 ふるさと港北を知り学ぶ 読書活動の推進

❖ 港北の歴史を知り学べる資料の活用

- ◆港北の歴史や地理、文化を知ることができる郷土資料や地域資料、昔話・民話などを、積極的に収集・提供するとともに、区役所や図書館などで生涯学習講座をはじめワークショップや講演会などを開催します。

❖ 港北の特色ある地域情報の情報発信

- ◆港北の歴史的建造物、ものづくりや地域の取組など特色ある地域情報の収集・提供を通じて、港北の魅力を発信します。



港北オープンヘリテージ
関連資料の展示
(港北図書館)



新横浜駅開業50周年
記念シンポジウム
(港北区役所・港北図書館)



生涯学習講座で作成した
港北区の昔話に関する紙芝居
(港北区役所)

港北区の 特徴

- ★港北区は、市内最大の人口を有する行政区であり、現在約34万人の区民が生活しています。新しい区民となる転入者は毎年2万3千人近くに達しています。出生数も市内で最も多く、保育所数、在籍児童数ともに市内1位です。また、20歳代から30歳代の人口が多くなっていますが、高齢者数も今後急激に増加する見込みです。
- ★区内には6つの鉄道路線があり交通利便性が高く、産業面の活動も盛んで、事業所数は市内2位、そのうち製造業は市内1位となっています。新横浜駅周辺には、商業・業務や観光など多様な都市機能が集積し、多数の区外からの来街者があります。
- ★横浜F・マリノスのホームスタジアムである日産スタジアムや横浜アリーナなど、新横浜都心としての賑わいがある一方で、鶴見川や大倉山公園などの豊かな自然環境や小机城址などの歴史的資産も引き継いだ、新旧の顔を併せ持つ魅力にあふれた区です。



港北区の 読書活動の現状

- ★港北図書館（蔵書約19万冊）のほか、地区センター（5館）やコミュニティハウス・スクール（4館）、学校内に設置されている市民図書室（7校）でも図書の閲覧・貸出を行っています。また、国際色豊かな外国語図書コーナーがある港北国際交流ラウンジや、大倉山記念館に併設されている大倉精神文化研究所附属図書館でも貸出サービスを行っています。横浜市中心図書館の移動図書館が区内2か所を巡回しています。
- ★より身近な場所で絵本を借りられる機会を増やすため、区内の保育園24園で「絵本の図書館」を実施しており、幼稚園でも、絵本の読み聞かせや読書活動に取り組んでいます。
- ★区内小中学校においては、学校司書が配置（平成28年度までに全校配置予定）されている学校図書館が、児童生徒の読書や調べ学習などの場として利用されています。また、朝の読書活動や親と子の読書座談会、ブックトークなど様々な取組が行われています。

港北図書館以外で図書の閲覧や貸出のできる主な区内施設

地区センター

日吉、綱島、新田、城郷小机、篠原

コミュニティハウス・スクール

菊名、日吉台・大綱中学校、下田小学校

市民図書室

城郷・日吉南・師岡・矢上・高田東・北綱島小学校、新田中学校

- ★区民相互に読み終えた図書を再利用する「リユース文庫」「移動リユース文庫」が、港北図書館と資源循環局港北事務所などに設置されています。
- ★多くの団体・ボランティアが、読み聞かせ、お話し会、図書室の環境整備をはじめとした様々な読書活動支援の取組を活発に進めています。

